

事務連絡
平成 22 年 6 月 10 日

厚生年金基金常務理事 殿
確定給付企業年金担当所属長 殿

企業年金連合会
年金サービスセンター長

支給停止等の情報提供データに係る暗号化の実施について

平素は連合会の事業運営につきまして、格別のご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、連合会からの個人情報を含んだ送付物については、セキュリティの観点から鍵付バックの使用等の配慮を行っているところですが、今般、個人情報の保護の重要性に鑑み、平成 22 年 8 月送付分から電子媒体（CD-R、FD）データの暗号化を実施させていただくこととなりました。

つきましては、情報提供の回答媒体に電子媒体（CD-R、FD）を選択されている皆様におかれましては、本趣旨にご賛同いただき、ご協力くださいますよう、よろしくお願いいたします。

また、情報提供の回答媒体に帳票を選択されている皆様におかれましては、この機会に帳票から電子媒体に変更くださいますよう、併せてお願い申し上げます。

記

1. 電子媒体データの暗号化開始日：平成 22 年 8 月送付分より
2. 暗号化の対象媒体：電子媒体（CD-R、FD）データで提供される個人情報ファイル
3. 暗号化データの事務処理：別紙 1 参照
4. 暗号化解除（解凍パスワード）及び事務手順：平成 22 年 7 月合送便でお知らせ予定

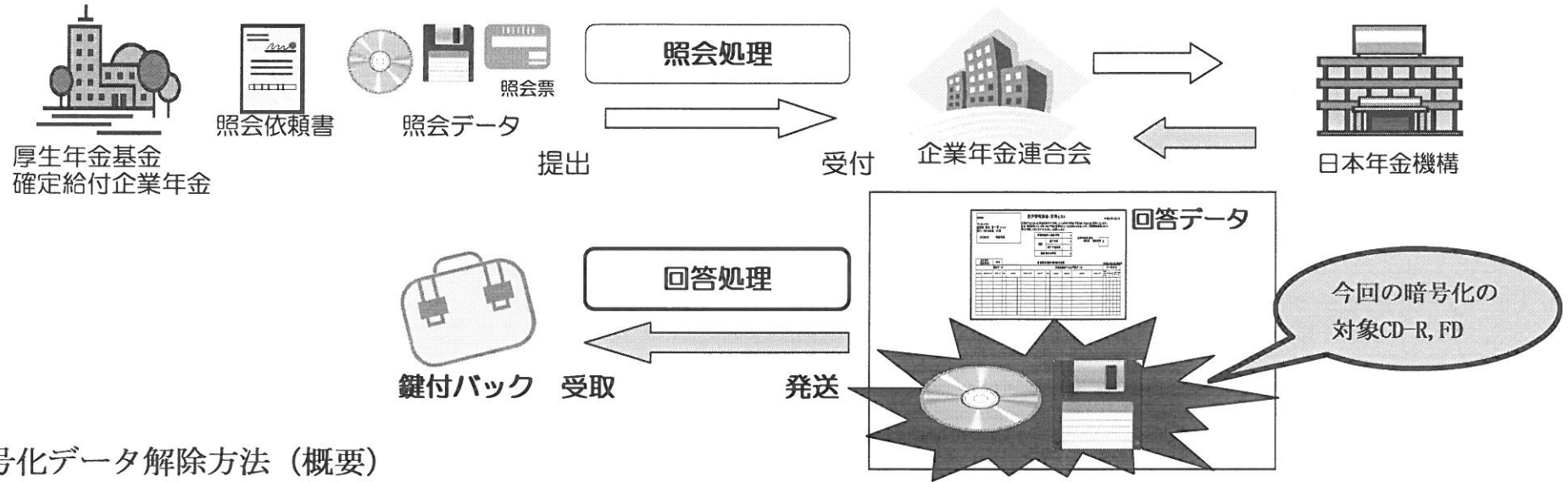
なお、システム上の理由により、暗号化情報を利用出来ない場合には、別紙 2「情報提供に係る暗号化辞退届」を平成 22 年 6 月 30 日（水）までに、年金サービスセンター年金記録課記録提供係までご提出下さい。また、暗号化辞退届の提出が無い場合は平成 22 年 8 月送付分の情報からは、暗号化された情報の提供を実施いたしますので、ご注意ください。

以上

【問い合わせ先】

企業年金連合会	年金サービスセンター
年金記録課	記録提供係
TEL	03-5401-8737
FAX	03-5401-8740
E-mail	teikyou@pfa.or.jp

暗号化データの事務処理



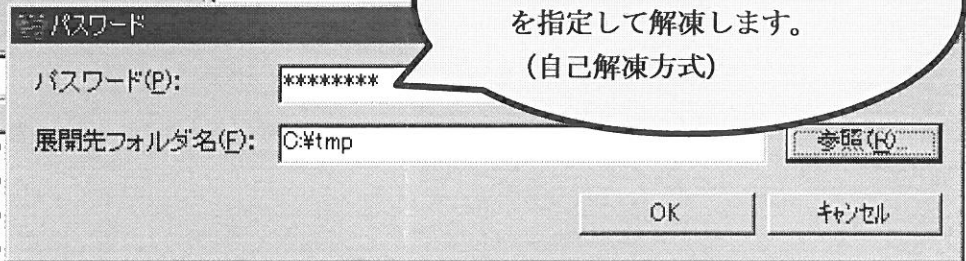
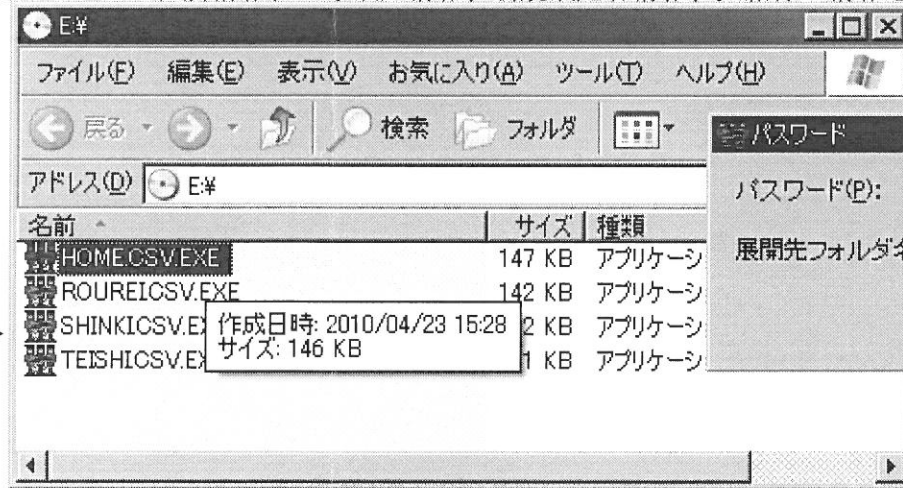
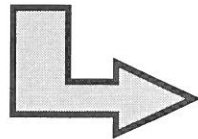
○暗号化データ解除方法（概要）

【 暗号化したデータを暗号解除する場合のパソコン要件 】

Microsoft Windows 2000 (Service Pack 2) 以降のOSに対応しています。

（情報別と同じ手順で解凍してください）

（例は CD-R で住所情報、老厚裁定情報、新規裁定者情報、支給停止情報を提供）



※初期パスワードは、連合会から、後日、解除用として連絡したものを使用します。

平成 年 月 日

企業年金連合会
年金サービスセンター
年金記録課 御中

厚生年金基金名、
企業年金基金名、
確定給付企業年金実施事業所名（代表）、
確定拠出実施事業所名 を記載してください。

<会員番号（登録番号）>
基金名又は実施事業所名 ⑩

情報提供に係る暗号化辞退届

日本年金機構からの情報提供に関する電子媒体（CD-R、FD）データの暗号化について、下記理由により、暗号化を行ったデータでの回答を辞退致します。

記

- 1. システム上の理由により、暗号化ファイルの読み込みが出来ない為。
- 2. その他の理由。

(理由) _____

上記1. 2. のあてはまる理由の□のなかに○印を記入してください。
また、その他の理由の場合には、その理由を記載してください。
なお、情報提供の回答媒体が帳票の場合には辞退届の提出は不要です。

以上